

令和6年度 3月 定例教育委員会会議録

令和7年3月18日(火)

山梨市教育委員会

令和6年度3月 定例教育委員会 議事録

令和7年3月18日(火)午前10時から、山梨市役所401会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 前回議事録の署名
- 4 協議事項
- 5 承認事項
- 6 報告事項
- 7 連絡事項
- 8 閉会

○出席者

教育長	嶋崎 修
教育委員	窪田 新治
教育委員	原 喜雄
教育委員	相沢 季里

○欠席者

教育委員	鈴木 徹
------	------

○事務局職員出席者

学校教育課 課長	磯村 賢一
学校教育担当 教育監	小串 吾郎
学校総務担当 リーダー	大畠 芽久美
学校総務担当(議事録作成者)	小田切 咲紀
学校教育担当 リーダー	前嶋 裕樹
学校管理担当 リーダー	高原 あゆみ
生涯学習課 課長	武井 学
生涯学習担当 リーダー	廣瀬 ひろみ

4 協議事項

教育長

議事に入る。（1）教育委員の構成について、事務局から説明をお願いする。

○令和7年度教育委員の構成について

学校教育課長が説明

教育長

令和7年度教育長職務代理について、任期の長い順に1年ごとお勤めいただいているということなので、順番でいくと原委員ということをお願いしてよろしいか。

教育委員

異議なし

（2）その他

教育長

協議（2）その他だが、何か事務局の方であるか。

事務局

なし。

教育長

委員の皆さんからいかがか。

委員

なし。

5 承認事項

（1）令和6年度第3回山梨市文化財審議会審議結果について

教育長

（1）令和6年度第3回山梨市文化財審議会審議結果について事務局より説明をお願いする。

生涯学習課長

資料2に基づき説明。

教育長

文化財の承認については、教育委員会の一つの役割になっているので、本来であれば、少し時間をかけて審議しなければいけないが、この資料で不明な点があったら出していただいて、承認するかしないかについて、ご審議いただきたい。何か質問等あるか。

担当にも話をしたが、もちろん歴史的なものを保存していくことに価値はあるが、お金もそれなりにかかってくる。説明の看板を作ったり、壊れたら修繕もしていかなければならない。審議会の方が先行してしまって、あれもこれもということになってしまうとまずいという話は繰り返ししているところである。その類の専門の先生がいらっしゃるから、今度はこれを、今度はあれをという感じになってしまってもいけないから、うまく市がリードして先生方の意見を使う中で、本当に価値があるものを残していったって、市のお金を使って、また保存するようなことも含めて考えていかなければいけないということであるが、いかがか。

窪田委員

多分これは元々お寺に寄贈されたものではないか。

生涯学習課長

こういった持ち運びができるものなので、そういったところはあると思う。ゆかりとしては、金桜神社ゆかりのものではないかと審議会では結論づけている。詳細については、担当の方から説明する。

文化財担当シ

ご指摘はまさにそのとおりであって、もともとは寺院の建物に懸けられていたと推測されるが、金桜神社は雲峯寺と一体になっており、山岳信仰の特徴として神仏習合ということである。金桜神社の御神鏡もそうであるが、懸仏という仏教的なものであるが、神仏分離により、現在は御神鏡というような形をとっている。それと同様に、こちらの方も、本来は仏教的なものである可能性が高いが、明治維新の神仏分離により神社のものとして拝殿に懸けられたと理解をさせていただいている。

窪田委員

これは元々お寺のもので、神仏集合で神社のものになった。お寺は元々はその金桜神社のすぐ近くにあったということか。明治の廃仏毀釈みたいな時に壊されてしまったということか。

文化財担当シ

過去に2度移転をしている。2度目の移転の時に、おそらく本当は雲峯寺にかけられるところが、現在の金桜神社にかけられたということである。

窪田委員

権現堂鰐口也施主租透とあるが、施主とあるのはお坊さんか。

文化財担当し

そのとおり。

教育長

いかがか。指定文化財として承認してよろしいか。

今ある同じような規模で市内承認されている文化財というのはいくつぐらいあるか？

文化財担当し

市の指定文化財は複数あるが、鰐口としては金桜神社の 1 件である。同様の事例としては、県内に近世の鰐口としては 15 ある。

教育長

同じような年代のものは他市町村で承認されているのか。

文化財担当し

調査によると、同年代の江戸時代のものについては、15 調査されており、そのうち市として受けているものについては、今数がはっきりしないが、複数ある。

窪田委員

重要文化財になっている市のもう 1 つの鰐口はいつ頃のか？

文化財担当し

中世のものであり、銘文があり表に天文 22 年、裏に弘治 3 年という記載がある。おそらくその弘治 3 年に作製されたと考えられる。

教育長

反対意見がなければ、これは市の有形文化財として承認したということによろしいか。

2 点目の方はこれはまだ今後ということでもいいか。ヒメギフチョウの課題みたいなものはあるか。

文化財担当し

ヒメギフチョウについては、生息区域が甲府市にまたがっているということがあり、甲府市の指定と足並みを揃えるという話をしている。甲府市の審議が若干遅れている。甲府市の審議を待って指定に向かっていきたい。

教育長

甲府市と連携するが、本市に限って意見があればどうか。特にないでよろしいか。

1 つお願いであるが、同様の規模の承認のものがあれば、今後いくらこの鰐口にしても、全体でいくつぐらいの鰐口があるかわからないから、例えば今 1,000 指定している

のか、10指定しているか、全然わからない。このヒメギフチョウも何年目なのかわからないので、自然のものがいくつあってということは示していったほうがいい。ここにかけるってことはほぼほぼ承認されてしまうと思うので、そんな相対的な見方も必要かなと思う。

鰐口の方は承認ってことで、ヒメギフチョウの方は、経過をもう少し見るということで結論づけたい。よろしいか。

6 報告事項

(1) 3月議会について

教育長

(1) 3月議会について事務局より説明をお願いします。

学校教育課長・生涯学習課長

資料3に基づき説明。

教育長

部活動の地域展開については、今受け皿の整備を進めていて、25、6 候補上がっていて、部活のストレートに移行するものや、新たに E スポーツだとか、筋トレみたいなものとか、今言ったようにボランティア的な内容ができるようなものというような形で受け皿を作っている。

(2) 令和7年度入園・入学予定児童生徒数について

学校教育担当 L

資料4に基づき説明。

教育長

全体的な学校の児童生徒数は分かるか。全体的にどうなるかを見てもらいたいので資料を作成してもらいたい。

(3) その他

学校教育課長

県の連合会の事務局を令和5年度、6年度と山梨市が2年間受け持ち、ここで窪田委員には会長をお務めいただいた。本当に2年間ご協力いただきましてありがとうございました。無事に都留市に先週引き継ぎを終えた。

教育長

以上で議事を終了する。